

2012年度日本数学会出版賞受賞者のことば

「現代数学の系譜」全14巻15冊 共立出版

2012年度日本数学会出版賞を受賞して

このたびは、思いもかけずに2012年度日本数学会出版賞を受賞しまして、社員共々たいへんうれしく、誇らしい気持ちで一杯です。誠にありがとうございました。

弊社は、1926（大正15）年の創業でございますが、1928（昭和3）年には「輓近高等数学講座18巻」の刊行を開始しました。1930（昭和5）年に「代数学講義」（高木貞治）、1931（昭和6）年には「初等整数論講義」（高木貞治）と創業間もない頃より数学書を積極的に刊行してまいりました。この両書は80数年を経た現在でも教科書として広く使われております。そして、「輓近高等数学講座」の成功は、ひとえに坂井英太郎先生、国枝元治先生のご協力をいただけたお陰と思い深く感謝している次第です。

日本数学会出版賞を受賞しました「現代数学の系譜」は、1969（昭和44）年7月に全19巻で刊行を開始しました。その後、11巻刊行までに8年間を費やし、1990（平成2）年に全15巻と改め、1997年（平成9年）に全14巻を以って完結といたしました。受賞理由の「実に28年に及ぶ長い企画」とございますように、数学書、特に講座、シリーズの企画から編集、刊行までには長い年月を要するものも多くございます。弊社でも数十年経った数学の講座が未だ完結にいたらないものもございますが、今回のように完結によって高い評価をいただけたことは、出版者冥利に尽きるものと思っております。

トッパンホールでの授賞式で宮岡洋一理事長より賞状、盾を贈呈いただき、「これからも数学書の良書を出版してください」とのお言葉をかけていただきました。そのお言葉にお応えするためにも、今後も一層と数学書の出版に注力しますこととお誓いいたしまして、受賞の御礼に代えさせていただきます。

最後になりましたが、日本数学会出版賞受賞に際しまして、ご尽力賜りました関係者の皆さまに厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

共立出版株式会社

社長 南條光章